シンポジウムの内容からみなさんが感じたと思われること

パネルディスカッション

・当事者の話が1番よかった
・克服した方の生の声が聞けてよかった
→当事者の声に直接接することの重要性

・「人生は、自分が決めた風にしかならない」
　といった言葉が印象的

・もう少し会話形式のやりとりがみたかった
・質問時間があるといい
→互いの会話など相互のやりとりを望む声がある

こころケア講座＆アロマ体験

・身体の事はよくわからないのでよかった
・体を動かすことが出来て気持ちよかった
→ここでは「こころ」のことに触れながらも
　「からだ」のことが実は密接に関係している様子

・「役に立つ」「興味深い」「もっと聞きたい」
→参加者が自らのこととして捉えている様子

参加者の意見交換

・三者三様で状況もちがって、その話がきけたこと
　がとてもよかった
・それぞれに抱えている思いを共有できて
　よかった
→様々な立場の意見に触れる機会の重要性

・具体的な機関名等も紹介してほしい
→より深い「情報」を求めている声もあり

アンケートでの意見

（当事者に対してできること）
話を聞く　思いを共有する
いつも通り接する

（周りに対してできること）
人の変化に気づく
体験談を活かす　自分のことを発信する

いろんな立場の人の生の声を聞き、そしてもっとお互いに関わりたいという思いが、
こころとからだの話について自身に取り入れ、そしてもっと知りたいという思いが、
みなさんの感想・意見から伝わってきました

自分のことを話す⇔いろんな人の話を聞く
知識や情報を伝え発信する⇔知りたいと思っていた必要な情報を得る
というように
それぞれの立場で「つながる」ことができる場が求められているのかもしれません

求める人がいる限り
そのような場所をみんなでつくりあげ、それを続けていくことが
このシンポジウムの役割であり
何かを変える小さな歩みの始まりになればよいと願っています